

財政援助団体監査指摘事項是正報告書

1 監査の対象

- (1) 団体名 黒石こみせまつり実行委員会
- (2) 補助金の名称 令和4年度黒石市産業・観光振興等補助金
- (3) 補助金の額 1,300,000円
- (4) 所管課 商工観光部商工課

2 監査の期間

令和5年9月13日から令和5年10月24日まで

3 監査の結果及び是正内容

(1) 補助金の受入れ及び支出について

会計処理については、収入及び支出の事務において、通帳の入出金と一部異なる事務処理をしていたので、適正な事務処理に努められたい。

○是正内容

令和4年度については、事業が完了しているため、令和5年度の会計処理から適正に処理するよう指導した。

(2) 事業実績報告書について

ア 実績報告書については、黒石市産業・観光振興等補助金交付要綱第9条に基づき団体から期限内に提出されていたが、実施された事業に対する効果が確認できる資料を添付するよう検討されたい。

○是正内容

令和5年度の実績報告書から事業の実施状況が分かる写真、成果物等を添付するよう指導した。

イ 当該報告書に添付されている収支決算書において、ずぐり回し選手権大会に係る事業費の全般を一括して一つの費目として計上していることから、今後は、費目ごとに収支決算書を作成するよう指導した。

○是正内容

令和5年度実績報告書より指導の通り費目ごとに作成することとする。

ウ 当該収支決算書において、特別事業積立金の項目があり、翌年度の繰越金に計上せず別枠を設けていた。積立金の原資が市の補助金であるかどうかは定かではないが、余剰資金を有している状態である。補助金の交付の必要性に対する判断を

適切に行うためにも、積立金の使途を明確にする必要がある。

団体においては、今後の対応について検討されたい。

また、所管課においては、提出された書類について精査し、指導及び監督を適切に行うよう努められたい。

○是正内容

実行委員会では令和5年12月7日に役員会を開催し、積立金の使途を検討した結果、令和6年の黒石市制施行70周年又は令和7年開催予定の「第40回黒石こみせまつり」に合わせ、通年で「こみせ通り」に誘客できるような事業を開催することとした。詳細については今後検討していくこととなった。所管課としては、今後、実行委員会の動きを注視し、必要に応じて指導及び助言を行っていく。